



# 株主通信

平成26年3月期第2四半期報告書  
平成25年4月1日～平成25年9月30日



## 株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに平成26年3月期第2四半期の株主通信をお届けします。

当社グループは、平成28年(2016年)3月期を最終年度とする第五次中期経営計画「RISO Vision 16」を策定しました。初年度にあたる当期においては、同中期経営計画の経営目標である「全世界での販路拡充と新規顧客の獲得」に重点的に取り組んでおります。

当上半期は、先進国を中心にインクジェット事業の販売が順調に推移し、売上の増加に寄与しました。為替の円安影響もあり、売上高は前年同期を10.7%上回りました。一方、販売費及び一般管理費が増加したことにより営業利益は前年同期比3.8%減となりました。

本年5月には、新たな開発拠点「理想開発センター」が完成しました。開発部門を統合することにより開発効率を高め、独創的な製品をいち早く市場にお届けできるよう開発に取り組めます。

当社グループは、今後とも独自の製品・サービスをお客様に提供してまいります。株主の皆様にはより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月  
代表取締役社長

羽山 明

## 第五次中期経営計画 RISO Vision 16

(平成25年4月1日～平成28年3月31日)

### 経営目標

個の発想と実行力によって企業活動を活性化し、  
全世界で販路拡充と新規顧客の獲得を実行する

### 数値目標

連結売上高: 860億円

連結営業利益: 70億円

連結ROE: 7%

### 重点項目

- (1) 海外の販売企画を強化し、事業の拡大を図る
- (2) インクジェット事業の販路拡大と充実を図り、新規ハード設置を増やす
- (3) 孔版事業の顧客管理を強化し収益基盤を維持する
- (4) 将来をにらみ新たな生産体制をつくる
- (5) 新規事業創出に挑戦する
- (6) 事業参画意識を高め、常にチャレンジする社風をつくる

## 平成26年3月期経営方針

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

- (1) 新規市場・新規顧客の獲得をグループ全体で推進する
- (2) 海外の販売管理・販売企画機能を強化し、海外事業の拡大を図る
- (3) 理想開発センターを効率的に活用し、開発を加速する
- (4) 生産拠点最適化に向けた基盤づくりを実施する



## 事業概況(連結)

### 第2四半期(累計)の業績概況

**インクジェット事業が堅調に推移し円安の影響もあり大幅増収。営業利益は減益**

当社グループは、全世界で販路拡充と新規顧客の獲得を実行することを中期的な経営方針に掲げて運営しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、第1四半期に引き続き第2四半期も国内、海外ともに売上高が増加しました。一方、為替影響や開発拠点の新設・移転に伴う経費増、人件費増などにより販売費及び一般管理費が増加したため営業利益が減少しました。これらの結果、売上高は390億5千7百万円(前年同期比10.7%増)となりました。営業利益は21億1千9百万円(同3.8%減)、経常利益は為替差益などの計上により23億5千5百万円(同7.5%増)、四半期純利益は15億4千2百万円(同6.2%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル98.85円(前年同期比19.44円の円安)、1ユーロ130.00円(同29.36円の円安)となりました。

### 通期の見通し

**海外事業の拡大と新規市場の開拓により増収・増益を目指す**

当社グループの印刷機器事業におきましては、通期の売上高はインクジェット事業の伸長により堅調に推移する見込みです。海外でもインクジェットプリンターの新製品展開により、全世界において新規顧客の獲得に注力してまいります。拡張性を高めたオプション類で新たな用途を提案することで新規市場を開拓して、増収・増益を目指してまいります。

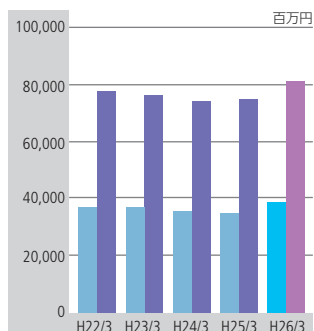
通期の売上高は820億円(前期比8.7%増)、営業利益は57億円(同16.1%増)、経常利益は59億5千万円(同7.9%増)、当期純利益は38億5千万円(同20.2%減)を見込んでいます。

なお、通期業績見通しにおける為替レートは、1米ドル97円、1ユーロ128円を前提としております。

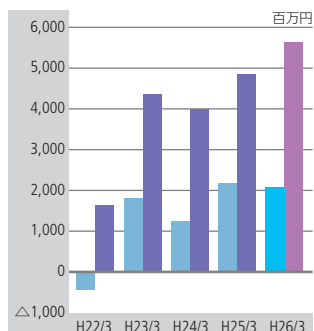
(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。

## 連結業績ハイライト

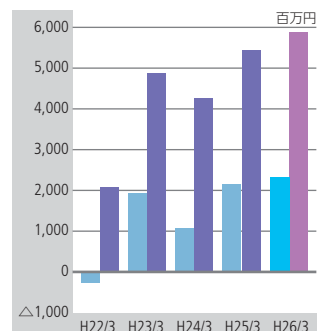
売上高



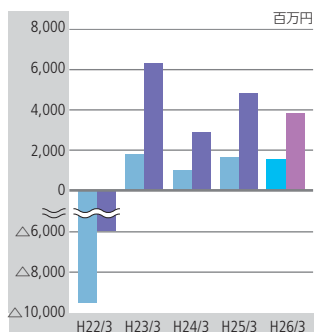
営業利益・損失



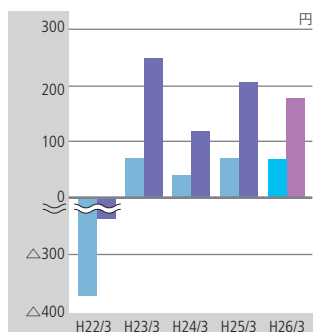
経常利益・損失



当期(四半期)純利益・損失



1株当たり当期(四半期)純利益・損失



凡例

- 第2四半期累計
- 通期
- 通期見込

		平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期		平成25年3月期		平成26年3月期	
		第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期見込
売上高	(百万円)	37,377	78,469	37,455	76,897	35,944	74,847	35,268	75,455	39,057	82,000
営業利益・損失	(百万円)	△431	1,669	1,848	4,406	1,276	4,050	2,203	4,910	2,119	5,700
経常利益・損失	(百万円)	△250	2,113	1,956	4,939	1,095	4,309	2,191	5,512	2,355	5,950
当期(四半期)純利益・損失	(百万円)	△9,476	△5,937	1,812	6,288	1,010	2,886	1,644	4,827	1,542	3,850
1株当たり当期(四半期)純利益・損失	(円)	△368.80	△231.06	70.83	247.45	40.39	117.40	69.66	205.80	69.11	176.27



# 財務諸表の概要(連結)

## 貸借対照表

### (資産の部)

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成25年3月31日	平成25年9月30日
流動資産	53,429	43,716
●現金及び預金	13,901	10,901
受取手形及び売掛金	14,936	11,900
有価証券	8,987	4,205
たな卸資産	12,211	13,063
その他	3,683	3,966
貸倒引当金	△ 291	△ 320
固定資産	42,022	44,116
有形固定資産	30,323	32,654
●建物及び構築物	5,624	9,563
機械装置及び運搬具	1,024	1,019
土地	17,129	17,123
その他	6,544	4,947
無形固定資産	5,636	5,109
のれん	1,344	1,011
ソフトウェア	2,404	2,261
その他	1,887	1,836
投資その他の資産	6,062	6,352
投資有価証券	1,824	1,999
その他	4,296	4,411
貸倒引当金	△ 58	△ 58
資産合計	95,452	87,832

(注)当第2四半期の有形固定資産の減価償却累計額39,780百万円

#### POINT① 現金及び預金

自己株式の取得と配当金の支払により現金及び預金が減少しました。

### (負債の部)

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成25年3月31日	平成25年9月30日
流動負債	24,969	20,472
支払手形及び買掛金	11,149	9,460
短期借入金	2,839	2,817
一年内返済予定の長期借入金	2	2
その他	10,979	8,191
固定負債	4,448	4,390
長期借入金	35	34
退職給付引当金	3,807	3,792
その他	605	563
負債合計	29,418	24,863

### (純資産の部)

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成25年3月31日	平成25年9月30日
株主資本	67,118	63,389
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	39,159	39,431
●自己株式	△ 935	△ 4,935
その他の包括利益累計額	△ 1,085	△ 420
その他有価証券評価差額金	249	393
為替換算調整勘定	△ 1,334	△ 814
純資産合計	66,033	62,969
負債純資産合計	95,452	87,832

#### POINT② 建物及び構築物

5月末に竣工した「理想開発センター」を計上しました。

#### POINT③ 自己株式

当上半期は174万5千株(39億9千9百万円)の自己株式を取得しました。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。  
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

## 損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	平成25年4月1日～ 平成25年9月30日
<b>売上高</b>	35,268	39,057
印刷機器事業	34,513	38,310
日本	22,491	22,807
米州	2,263	2,877
欧州	5,432	7,365
アジア	4,325	5,260
不動産その他事業	754	746
売上原価	15,209	17,077
売上総利益	20,058	21,979
販売費及び一般管理費	17,855	19,860
<b>営業利益</b>	2,203	2,119
営業外収益	303	385
営業外費用	315	149
<b>経常利益</b>	2,191	2,355
特別利益	21	44
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	2,213	2,399
法人税等	569	857
<b>四半期純利益</b>	1,644	1,542

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	平成25年4月1日～ 平成25年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,560	742
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,248	△ 2,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,647	△ 5,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 371	295
現金及び現金同等物の増減額	△ 705	△ 7,236
現金及び現金同等物の期首残高	20,976	21,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,271	14,376

### POINT④ 売上高

前年同期比で売上が37億8千8百万円増加しました。このうち為替影響は30億円でした。

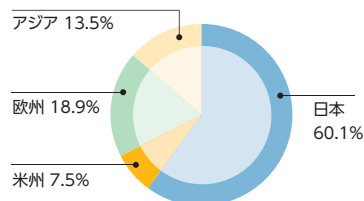
### POINT⑤ 販売費及び一般管理費

為替影響や開発拠点の新設・移転のための費用が増加しました。

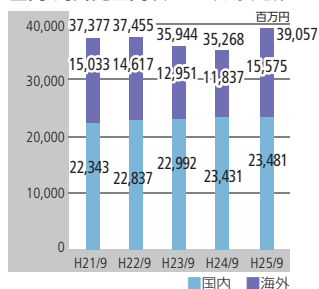
### POINT⑥ 財務活動による キャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出が増加しました。

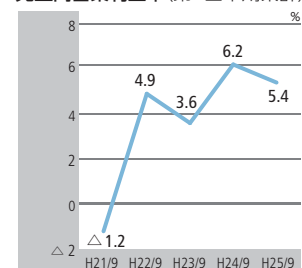
地域別売上高比率(当第2四半期累計)



国内・海外売上高(第2四半期累計)



売上高営業利益率(第2四半期累計)





## オルフィスの高速性

「オルフィス」はインクジェット方式の高速カラープリンターです。今回は世界最速毎分150枚\*のスピードを生み出す、当社独自の用紙搬送と、ライン型インクジェット印字ヘッドの技術について紹介します。

### 精密な用紙搬送により、 世界最速のプリントスピードを実現

「オルフィス」の中には、ローラーの回転速度や用紙の有無などを検知する各種センサーが100以上設置されています。各センサーによる精密な用紙搬送機構によって軽量紙から厚紙、封筒まで幅広く対応。印刷ズレの少ない高速プリントが可能です。

用紙の搬送速度は、印字ヘッドのインク吐出量に合わせてコントロール。また、重送を検知するセンサーにより、毎分150枚の高速プリント時でも、紙づまりなどのトラブルを最小限に抑えます。

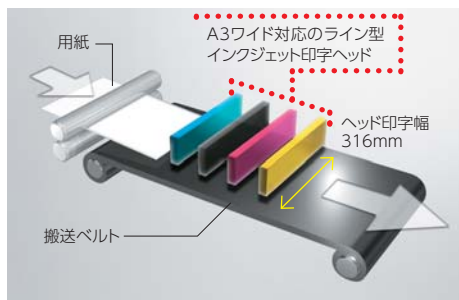
### A3ワイド対応の ライン型インクジェット印字ヘッド

インクジェットプリンターは、通常プリントヘッドと呼ばれる部分を通じて用紙にインクを噴きつけて印刷をしています。

一般的なインクジェットプリンターは用紙の移動とともにプリントヘッドが左右に移動し印刷を行います。「オルフィス」は並列に固定された4色のライン型のプリントヘッドが搭載されているため、ヘッドを何往復もさせるインクジェットプリンターに比べはるかに高速。A3ワイド相当の用紙短辺を一度に印字することができます。世界最速のヒミツはここにもあります。



高速用紙搬送により、毎分150枚のプリントスピードを実現



用紙

A3ワイド対応のライン型  
インクジェット印字ヘッド

ヘッド印字幅  
316mm

搬送ベルト

\* A4普通紙片面横送り、標準設定連続プリント、EXフェイスダウン排紙トレイ使用時。排紙先・排紙機能によりプリントスピードは異なります。





## 「理想開発センター」を竣工

当社は、本年5月に新たな開発拠点として茨城県つくば市に「理想開発センター」を竣工しました。

同センターは、これまで茨城県内4カ所に分散していた拠点を集約し、「開発者が自由な発想を育むための開発環境を提供すること」と「コミュニケーションを促進することで開発効率の向上を図ること」をねらいとして設立。印刷機器の本体、消耗品及びソフトウェアを一貫して自社開発可能な、当社の強みを最大限に発揮できる開発体制となりました。当社は、世界のお客様向け独自性のある製品・ソリューションを提供するため、開発を強化していきます。

## デジタル印刷機『RISO A2』を新発売

当社は、海外の印刷業向けに、業界初のA2サイズ対応のデジタル印刷機『RISO A2』を発売しました。同機は本年11月にロシアを皮切りに、各国で順次販売を開始しています。

『RISO A2』は、A2サイズの印面を生かし、新聞、チラシ、図面などの様々な用途でお使いいただけます。また、面付け機能を使うことでA4が一度に4枚印刷でき、生産性の高いプリントワークを実現しました。

毎分最高100枚のスピードで、多枚数のプリントを高速かつ低ランニングコストで誰にでも簡単に印刷することが可能です。



「RISO A2」



### 理想開発センターの概要

事業所名 : 理想開発センター  
所在地 : 茨城県つくば市刈間523番地(学園南D29街区1)  
規模 : 本棟(地上7階)及び付属棟  
敷地面積 : 17,520平方メートル  
延床面積 : 14,970平方メートル

## 「環境経営報告書2013」を発行

当社は、本年8月に「環境経営報告書2013」を発行しました。

本年度版では、新製品「オルフィスEXシリーズ」の環境負荷の低減と利便性の向上について特集しました。加えて、海外グループ子会社の情報をこれまでよりも増やしています。また、当社のことを初めて知る方にも活動概要をご理解いただける様に、開発・生産・物流・営業・リサイクルなど、企業活動の流れに沿って環境への取り組みを紹介しています。



「環境経営報告書2013」

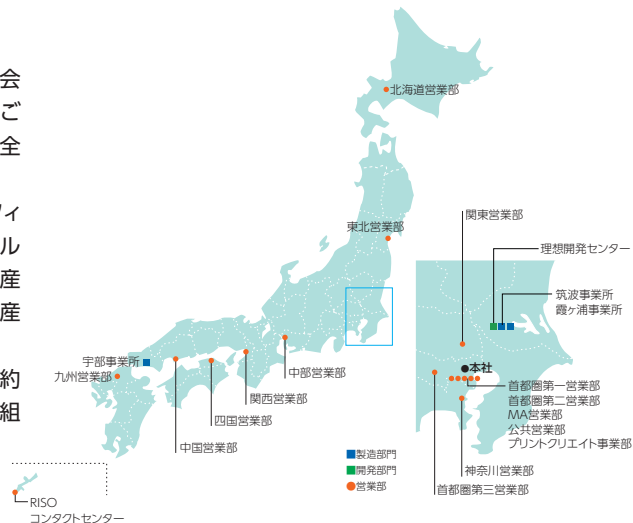


## 国内

当社の販売ネットワークは14営業部47支店及び販売子会社を中心に構成されています。また、当社製品を安心してご利用いただくために、技術サポートや消耗品の供給体制も全国規模で展開しております。

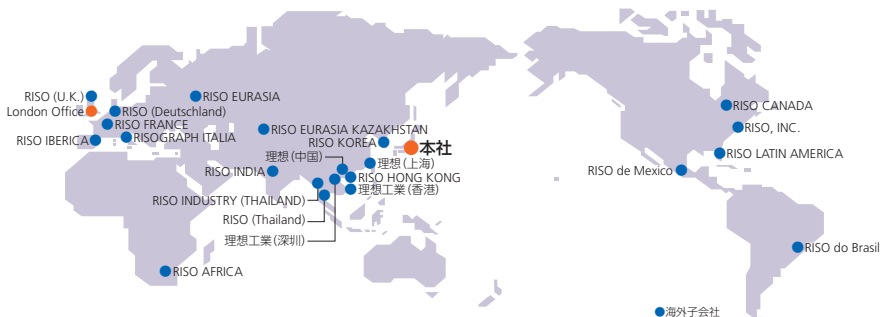
国内の製造拠点は3カ所あります。筑波工場はオフィスのハードウェア等を生産しています。霞ヶ浦工場はオフィスのインクとリソグラフのインク・マスターの一部を生産しています。宇部工場はリソグラフのインク・マスターの生産を受け持っています。

開発部門は茨城県つくば市の「理想開発センター」に集約し、業務効率の向上を図り次代のRISO製品の開発に取り組んでいます。



## 海外

当社は23の海外子会社を中心に、オフィス、リソグラフなどの販売や技術サポート、消耗品の供給を行っています。また、中国・広東省の深圳工場と珠海工場、タイ・アユタヤ県のロジャナ工場では、リソグラフ ハードウェアの生産を行っています。RISOグループ3,500名以上のスタッフが、様々な国の人たちとのコミュニケーションを大切に、多くのお客様をサポートしています。



### ● 海外の主な子会社

- RISO, INC.
- RISO CANADA INC.
- RISO LATIN AMERICA, INC.
- RISO de Mexico, S.A. de C.V.
- RISO do Brasil Ltda.
- RISO (U.K.) LTD.
- RISO (Deutschland) GmbH
- RISO FRANCE S.A.

- RISO IBERICA, S.A.
- RISOGRAPH ITALIA S.p.A.
- RISO EURASIA LLC
- RISO EURASIA KAZAKHSTAN LLC
- RISO AFRICA (PTY) LTD.
- 理想工業(香港)有限公司
- 理想工業(深圳)有限公司
- 理想(中国)科学工業有限公司

- 理想(上海)印刷器材有限公司
- RISO HONG KONG LTD.
- RISO (Thailand) LTD.
- RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
- RISO INDIA PRIVATE LTD.
- RISO KOREA LTD.



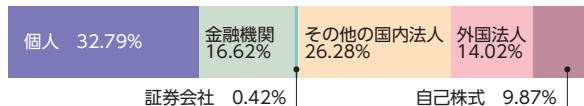
## 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 67,840,000株 (前期末比 増減なし)

発行済株式の総数 23,703,166株 (前期末比 増減なし)

株主数 2,658名 (前期末比464名 減少)

### 株式数比率



### 大株主一覧(上位10人) 持株数(千株) 持株比率(%)

有限会社理想社	2,470	10.42
理想科学工業株式会社	2,340	9.87
公益財団法人理想教育財団	1,330	5.61
理想科学工業従業員持株会	1,002	4.23
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 東京都民銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	783	3.31
羽山 明	616	2.60
羽山 治	597	2.52
羽山 尚	594	2.51
伊藤 眞理子	591	2.49
あかつき興産株式会社	571	2.41

(注)シルチェスター・インターナショナル・インベスターズ・エルエルピーから平成25年8月8日付の大量保有報告書(変更報告書)の写しの送付があり、平成25年8月2日現在で以下のとおり株式を保有している旨の報告を受けておりますが、株主名簿と相違しており、当社として実質所有株式数の確認ができないため、上記大株主の状況には含めておりません。なお、変更報告書の内容は次のとおりです。

株主名	持株数(千株)
シルチェスター・インターナショナル・インベスターズ・エルエルピー	1,059

### 自己株式の取得について

当第2四半期累計期間中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数	1,745,700株
取得価格	3,999百万円



## 会社概要 (平成25年9月30日現在)

商号 理想科学工業株式会社  
 本社 〒108-8385  
 東京都港区芝五丁目34番7号  
 創業 昭和21年(1946年)9月2日  
 会社設立 昭和30年(1955年)1月25日  
 資本金 14,114,985,384円  
 従業員数 1,782名(グループ全体 3,616名)  
 連結子会社 25社(国内2社 海外23社)  
 役員 代表取締役社長 羽山 明  
 常務取締役 高橋 靖宏  
 常務取締役 国谷多可史  
 常務取締役 阿部 和男  
 常務取締役 遠藤喜八郎  
 取締役 藤岡 秀則  
 取締役 高橋 康信  
 取締役 池嶋 昭一  
 取締役 上田 雅弘  
 取締役 橋本総一郎  
 取締役 成宮 慶臣  
 取締役 氏家 直樹  
 取締役 加野 敏明  
 取締役 林 享史  
 取締役 奥 総一郎\*

(注)\*印は会社法第2条第15号及び第16号に定める社外取締役及び社外監査役です。

### 将来に関する記載等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の の全国各支店で行っております。
公告掲載URL	<a href="http://www.riso.co.jp/">http://www.riso.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告ができない場 合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話 03-5441-6611

## 株主インフォメーション

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社にないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



本株主通信は、環境にやさしい大豆インキと、  
FSC®認証紙を使用しております。

インターネットで当社に関する情報がご覧いただけます。  
ホームページアドレス <http://www.riso.co.jp/>

 **理想科学工業株式会社**

本社 / 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル